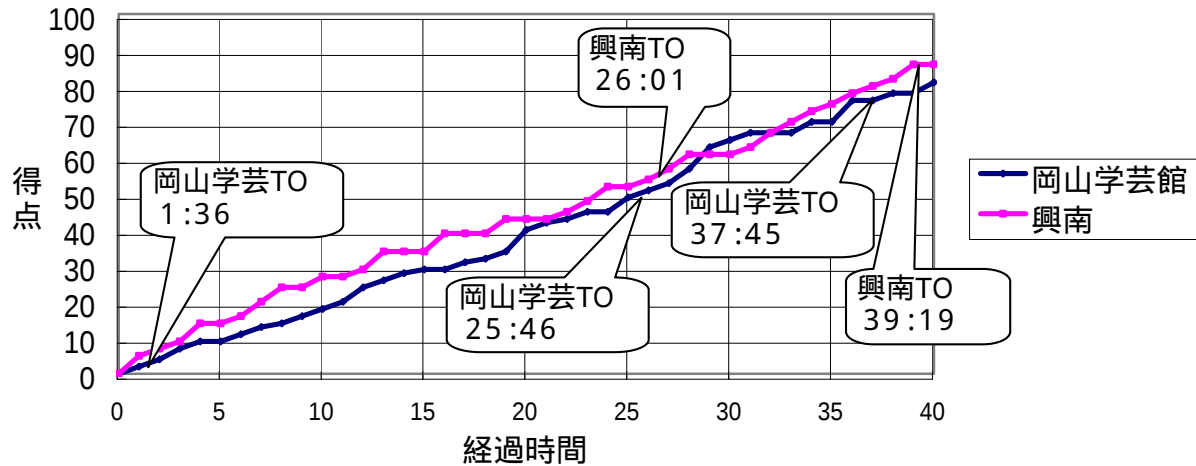


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会第60回全国高等学校バスケットボール選手権大会	Ⅱ	11:10	男子 1回戦	
期日	2007年（平成19年）7月29日（日）	岡山学芸館	81	18 - 27 22 - 16 25 - 18 16 - 25 -	86 興南
会場	天徳の丘運動公園体育館	岡山	●	○	沖縄

主審 伊橋 隆浩

副審 田中 房義



岡山学芸館

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
4	井戸 悠生	0	0	0	0	0
○ 5	村知 充将	10	0	5	0	4
6	松本 祐志	0	0	0	0	0
7	伊丹 稔博	1	0	0	1	1
○ 8	泉 明希	19	2	4	5	3
○ 9	万代 卓実	13	1	3	4	1
10	藤原 一仁	0	0	0	0	0
11	岩田 直也	6	2	0	0	0
○ 12	泉 実希	6	2	0	0	4
13	松本 博行	0	0	0	0	0
14	大橋 順	0	0	0	0	0
○ 15	トウレイ アビブ	26	0	12	2	4
16						
17						
18						
コーチ	島田 篤					
合計		81	7	24	12	

興南

No.	氏 名	点	3P	2P	FT	F
4	城間 勇人	2	0	1	0	2
○ 5	岸本 行央	12	2	3	0	2
○ 6	金城 徹	32	2	9	8	2
○ 7	富山 英作	23	3	7	0	2
○ 8	金城 幹矢	0	0	0	0	5
9	徳永 海刀	0	0	0	0	0
○ 10	玉城 偉光	3	0	1	1	3
11	上江田 真	0	0	0	0	0
12	外間 博也	0	0	0	0	0
13	山内 盛久	14	2	3	2	2
14	赤嶺 洸太	0	0	0	0	0
15	新里 優太	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ	井上 公男					
合計		86	9	24	11	

○はスターター（はキャプテン） 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

1 5 アビブを軸に脚力を生かした攻撃を繰り出す岡山学芸館とどこからでも 1 ON 1 を仕掛けてくる興南との対戦。両者一歩も譲らない戦いは、粘り強く守り、相手のミスを逃さなかった興南が熱戦をものにした。両チーム、ハーフコートマンツーマンでスタート。興南はテンポの良いボール回しから # 6 金城（徹）のミドルシュートや # 7 富山の 3 P で着実に得点を重ねる。一方、岡山学芸館は # 8 泉（明）がゲームをコントロールするが、# 1 5 アビブを今一歩生かせず、1 8 対 2 7 で第 1 P を終える。第 2 P、ローポストの # 1 5 アビブにパスが通りだした岡山学芸館。1 - 3 - 1 ゾーンに変え追撃を試みるが、両者譲らず。終盤、# 1 1 岩田が連続 3 P を決め、4 0 対 4 3 と岡山学芸館が差を縮め、前半終了。

後半に入っても一進一退の攻防が続く。# 8 泉（明）のドライブインと # 1 5 アビブのローポスト中心の岡山学芸館に対し、# 8 金城（幹）# 1 3 山内の多彩な攻めで応戦する興南。相手のわずかなミスをついた岡山学芸館が 6 5 対 6 1 と逆転する。最終ペリオド。岡山学芸館は、# 9 万代 1 2 泉（実）の 3 P で加点。興南は得点後のオールコートマンツーマンプレスで流れをつかむ。厳しいディフェンスに岡山学芸館はターンオーバーを連発。ポイントとなるこの場面で、# 6 金城（徹）や # 7 富山の速い攻めで着実に得点を重ねていった興南が 8 1 対 8 6 と再逆転した。両チームとも持ち味を出した白熱した好ゲームであった。

記載者	福田 哲也	（所属）佐賀県バスケットボール協会
-----	-------	-------------------